髪処てらさきの Webサイト制作

製作者:齋藤瞬

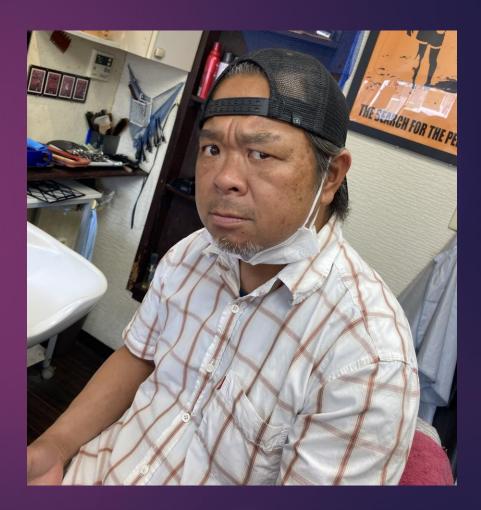
髪処てらさきについて

- ・千葉県市川市 行徳にある床屋さん
- 創業10年目、個人店
- サーフィン大好きなおじさんが店主
- ・現在のWEBサイトからリニューアル

髪処てらさきについて







店主からの要望

- わかりやすく、見やすい
- ・ごちゃごちゃしていない
- ・「おしゃれ」より老若男女が見れる
- ・面白い要素は欲しい
- 店があまり忙しくなると困る
- 「俺が頑固なことは伝えろ。それを了承した奴がくればいい」

要望より

- わかりやすく、見やすい
- ⇒シンプルでファーストビューを意識 し、全体的な情報量は必要事項のみ

- ・ごちゃごちゃしない
 - ⇒きつい色の組み合わせなし

要望より

- ・老若男女が見れるように
 - ⇒イラストマップ
 - ⇒文字は大きく、項目は簡潔に
 - ⇒ハンバーガーメニューなし
 - ⇒ナビゲーションなどの固定なし

どのユーザーも使えるように

要望より

- ・面白い要素は入れる
- ・「頑固おやじ」
 - ⇒程よく、やんわりと

・忙しくなりたくない⇒知ったことか

人にとってなくてはならない処(ところ)へ

2013年4月に創業。

食事を提供するのが「食事処」として人々に親しまれている。髪を切る場所もまた、人が生きるうえで大切な場所だと思う。 そんな思いを込めて店名を「髪処」と致しました。

理容は、その腕一本で勝負する職人の世界。お客様に求められた髪型を実現する技術はもちろんだが、 その中で「どれほど人に思いやりをもって接する事」が出来なければこの仕事は務まらないと考えます。

散髪だけじゃなく対話できる場所に

自分の理想のお店は『地域に密着する生活の中にあるお店』と思っています。

昔は地域ごとに「名物の頑固おやじ」がおり、挨拶してくれて飴をもらったり、時には怒られたりした。 自分もいい年になり、そんな役目までは出来ないが地元への貢献をと心がけています。 小さな子供からお年寄りまで、時には常連さんが自分の子供を連れて髪を切らせてくれるコミュニティーがうちの店で作ることが出来、色んな話を聞かせてもらえることに日々感謝が絶えません。 スカッとした気分と髪型で送り出せる処であり続けたいと心より思い、これからも精進したいと思っております。

ユーザーインターフェース

- ・ハンバーガーメニューをわからない人への対策
 - ・画面が小さくなることへの配慮
 - スマホですぐに情報が取れる



わたしが出した結論

バカとジジィでも 画面の上には戻る





各ページについて

- トップページ
- 基本、ここで完結できるように
- 各ページへ行きやすいように

料金、アクセス

- ・簡潔にまとめる
- ・余分なことは情報は書かない
- ・デザインをシンプル

各ページについて

アバウト

- ・思いやお店について知ってもらう
- ・ 「頑固おやじ」は控えめに

スタイリスト

- ・面白さ
- ・店主の人柄などがわかるように

今後の展望

- アバウトページにて店内様子を追加 (待合室や散髪椅子など)
- ・料金の改定時の更新
- ・アバウトページの文章の修正